

図書館だより *Serendipity*

・セレンディピティ

2012（平成 24）年
9 月 20 日発行 第 28 号

〒842-8585 佐賀県神埼市神埼町尾崎 4490-9

Tel0952-37-9299、Fax0952-53-7869

<http://www.kanzaki01.nisikyu-u.ac.jp/library/>

発行：西九州大学附属図書館

第 2 回地域コレクション検討委員会主催の講演会開催！

西九州大学神埼キャンパス 5 号館第 2 視聴覚講義室で平成 24 年 2 月 19 日（日）に開催、大学院健康福祉学研究科 安田みどり教授が「地産地消のすすめ」～佐賀の食べものに誇りをもとう～と題して講演会を行ないました。

59 名の参加があり、佐賀の食べものを通しての地産地消と地域が抱える諸問題と向き合い考える上での再認識が図れ、学びの社会を支援していく場となりました。



目 次

図書館利用状況	 P. 1	コーナー紹介	 P. 5
私のオススメの本 学長 向井 常博	 P. 2	・選書ツアーについて(結果)	
		・がんばろう日本	
私と図書館①	 P. 3	図書館を上手に使おう! Part4	 P. 6
社会福祉学科講師 岡部 由紀夫			
・指さし会話ボードを用意しています		新任図書館員紹介	 P. 7
・『YELLOW MAP』(図書館マップ) を作りました		編集雑感	
私と図書館②	 P. 4	(付録)	
社会福祉学科 4 年 山田 有希		・平成24年度新入生アンケート集計作業を終えて	
・返却ポストを設置します!		・『YELLOW MAP』(図書館マップ)	



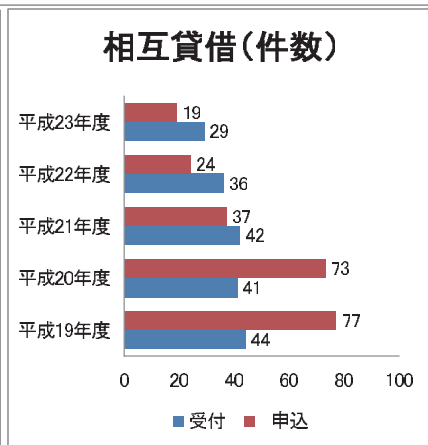
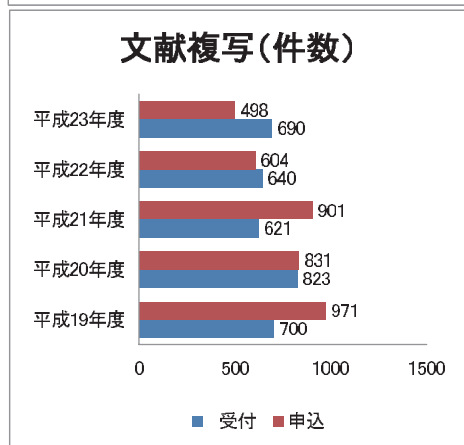
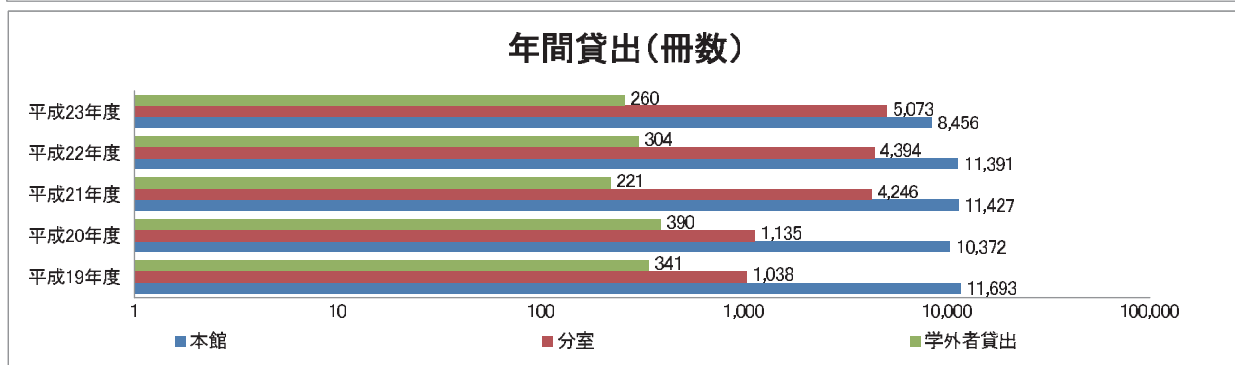
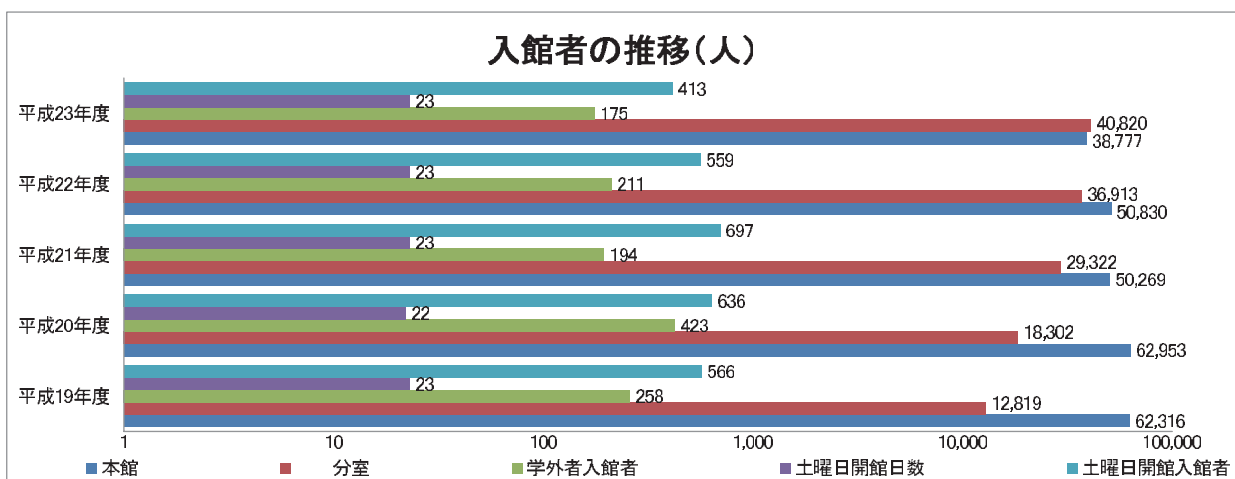
図書館利用状況

	条件/年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平均	合計
入館者の推移	本館	62,316	62,953	50,269	50,830	38,777	53,029	265, 145
	分室	12,819	18,302	29,322	36,913	40,820	27,635	138, 176
年間貸出冊数	本館	11,693	10,372	11,427	11,391	8,456	10,668	53,339
	分室	1,038	1,135	4,246	4,394	5,073	3,177	15, 886
学外者の利用状況	入館者数	258	423	194	211	175	252	1,261
	貸出冊数	341	390	221	304	260	303	1,516
土曜日開館利用状況	入館者数	566	636	697	559	413	574	2,871
	開館日数	23	22	23	23	23	23	114
文献複写申込件数	受付	700	823	621	640	690	695	3,475
	申込	971	831	901	604	498	761	3,805
相互貸借申込件数	受付	44	41	42	36	29	38	192
	申込	77	73	37	24	19	46	230

分室・・・平成19年度開設

青→入館者の推移(人)グラフへ

赤→年間貸出(冊数)グラフへ



H24.3.31現在

総数 内(洋書・外国語)

蔵書冊数 99,156冊 8,878冊

所蔵雑誌種 2,205種 155種

新聞種 25種 1種

下宿等で一人、国家試験勉強等に取り組んでいる学生の皆さんへ図書館では、静かな空間、座席、快適室温、同志、役立つ図書資料を提供できます。お待ちしております。

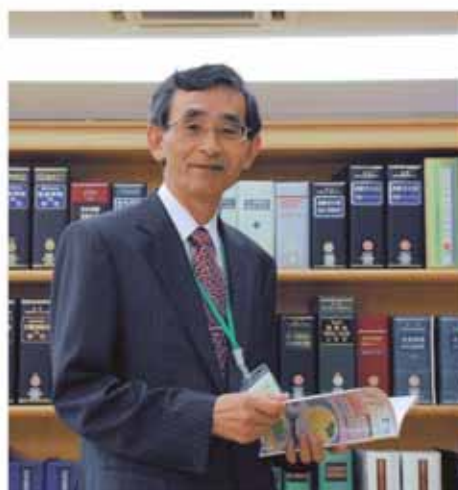
私のオススの本

「不都合な真実」

アル・ゴア著（枝廣淳子＝訳）
（ランダムハウス講談社 2007 年）



学長 向井 常博



最近夏が大変暑くなり熱中症で倒れる人が多くあった。ゲリラ豪雨ともいべき集中豪雨が各地で頻発している。また、以前あまり見なかった竜巻も全国で頻繁に起きている。最近花が咲くのが今までより早まり、季節感のずれが感じられる。これらは日々私たちが実感していることである。世界規模で見ると地球の津々浦々で一陸地でも、水中でも、溶けゆく氷や雪、熱波や干ばつ、森林破壊、海水面の上昇など枚挙にいとまがなく一自然の循環が根本的にかわりつつあることを示している。

これらの現象はいうまでもなく地球温暖化によるものである。温暖化の直接の原因は地球を取り巻く二酸化炭素（CO₂）濃度の上昇によるものであり、そのために温室効果ガスの層が厚くなり、その結果、地球の大気や海洋の温度が危険なほど上昇しつつある。その主な要因は人口爆発や技術の革新によるものであり、それに自分たちの現在の行動が将来に与える結果を見過ごすという要因が組み合わさって、人間文明と地球の関係を変えてしまっている。つまり、急増する世界人口や科学技術の拡大による過剰消費の悪循環によって、そう遠くない将来の地球の健康状態が脅かされているのである。

ここで取り上げた本の著者、アル・ゴア氏は前米副大統領であり、2007 年にノーベル平和賞を受賞している。受賞理由は、ゴア氏の環境に関する政治活動、講演、映画や著作を通して地球温暖化に対して私たちが何をしなければならぬのか、世界中に気候変動の理解を広めたことによる。この本は地球環境の深刻さを伝える図表や写真 360 点あまりをすべてカラーで掲載し、一目見て「危機的状況」と分かる資料であふれており、地球の置かれた現状を理解するのに打ってつけの入門書である。著作に基づくドキュメンタリー映画も大ヒットした。今まで一度も手にしたことがない皆さんはこの機会に是非読んで下さい。ついでに触れると、ノーベル平和賞はこのとき同時に別の団体一國連の気候変動に関する政府間パネル(IPCC) ーにも授与された。気候システムに温暖化が起きていると断定するとともに、温暖化の原因は人為起源による温室効果ガスの増加だとほぼ断定した。

ここでいうタイトルの「不都合な真実」の本来的な意味は、地球温暖化は米国では政治家や企業経営者が耳を傾けようとしない「不都合な真実」であるが、一方、気候の危機に関する真実は自分たちの暮らし方を変えなくてはならないという意味で、地球市民全体にとっても「不都合な真実」である。

この本は地球環境の置かれた状況の説明のみならず、現状に対して自分たちでできることにも言及している。身の回りの省エネを進めること、消費量を減らし節約すること、環境に関心を持ち推進役となること、などである。

昨年の秋、神埼キャンパスにおいて佐賀大学の宮島徹先生による地球温暖化に関する特別講演会を開いた。その時のタイトルは、「君たちは 21 世紀をどう生きるのか？」であった。詳しい説明は省くが、「持続可能性革命」の時代を迎えるに当たり、これからは人間性回復の時代であると説かれた。西九州大学も環境活動を推進しており、自分の身の回りの省エネを積極的に進めるとともに、一方では今後の生き方について自分なりに考えて欲しいと思う。

地球温暖化に関して理解するにはここで紹介した本だけでは不十分と思われる。環境に関するバイブル本があるのでここに紹介しておきます。

- 1) 成長の限界 1972 年
- 2) 限界を超えて 1992 年
- 3) 成長の限界 人類の選択 2005 年

なお、今年に第 4 弾が出版される予定である。

私と図書館①

西九州大学の卒業生でもある社会福祉学科の岡部先生に、学生時代の図書館の様子や思い出を書いていただきました。ぜひ現在の図書館と比べてみてください！

社会福祉学科 講師 岡部 由紀夫

平成10年度 社会福祉学科卒業

平成12年度 大学院修了



学生時代の岡部先生

学生時代の図書館のイメージは二つある。一つは3号館にあった図書館。今はレク室と演習室となっているが、私が入学した頃はそこにあった。今のように開かれた図書館としてではなく、何か厳肅な雰囲気を感じ出した感じであった。もう一つは3～4年次の図書館。今の5号館に新設された図書館である。新しくなった図書館で、実習のための資料を作成したり、国家試験の勉強のため、開館から閉館まで一日中利用していたこと、また院生時代にも非常にお世話になったのを今でも覚えている。

また当然であるが、その頃よりも今は断然に利用しやすくなっている。特にOPACだけではなく、インターネット等での文献検索システムが整っており、適当な資料をすぐに手に入れることができる。蔵書にしてもそうである。本大学は歴史が長い分、その積み重ねとして、蔵書が多く、他大学よりも必要な資料は手に入りやすいと思う。

学生さんは、せっかく伝統ある西九州大学へ来ているのであるから、その歴史とともに発展してきた図書館でそれらの本を手に取り、自分の研究や資格取得を目指し自己研鑽してほしい。



3号館にあった頃の図書館

図書館をよりよくするために…

☆☆☆指さし会話ボードを用意しています☆☆☆

「指さし会話ボード」をカウンターに置いています。これは会話が困難な方のコミュニケーションを助けるために使用します。日本語版の他に英語版と韓国語版も用意しています。

☆☆☆『YELLOW MAP』（図書館マップ）を作りました☆☆☆

体が不自由な方向けに、図書館の使いにくい所が分かる『YELLOW MAP』という地図を作りました。5号館本館は通路が狭い所、背が高い本棚や動かして使う本棚など体が不自由な方には使いにくい所があります。そういった場所を地図に表示しています。

この地図を図書館だよりの付録としていますので、ぜひ地図を持って図書館へ遊びに来てください。『YELLOW MAP』についてのご意見ご感想もお待ちしております！



私と図書館②

図書館では夜間開館のあいだ、学生アルバイトに分室を任せています。
主に、カウンター業務や返却された本を棚に戻す作業をしてもらっています。
今回はアルバイト2年目の山田有希さんに夜間の分室の様子などを書いていただきました。

社会福祉学科 4年 山田 有希

私が図書館でアルバイトをしたいと思ったのは、単純に「本が好き」だったからです。幼いころから読書することは生活の一部としてごく自然なことで、アルバイトで本に関わる仕事ができることがとても嬉しく、毎回楽しみな時間でもあります。

実際に働いてみて、夜の図書館はレポートや課題を仕上げる学生、国家試験の学習に取り組む学生、読書をする学生などさまざまな理由で図書館を利用する学生さんが多いことを知りました。特にレポートや課題、国家試験に取り組むとき、何か分からないことが出てきたときにはすぐに文献を探すことができたり、友達と教え合うグループ学習ができたり、とても有効な勉強ができている学生さんが多いようです。アルバイトをしながらですが、私自身も学生さんの一生懸命な姿を見てとても良い刺激を受けています。「一人での勉強は集中力が続かずなかなか進まない」「どのように勉強したらよいか分からない」そんな



悩みを抱える学生さんは、ぜひ図書館を利用してみてください。静かな雰囲気の中でテキストを開くと不思議とペンが進みます。

また、図書館にはコミック本や雑誌など気分転換ができる本も置いてあります。普段あまり図書館を利用しない学生さんも授業の空き時間などに図書へ立ち寄って自分なりの図書館の活用方法を見つけてみてください。



返却ポストを設置します！

みなさん待望の返却ポストを設置することになりました！

これまでは図書館が開館している時にしか返却することができませんでしたが、これからは閉館時でも返却ができます。場所は6号館1階のロビーに設置予定です。

利用にあたって、いくつか注意事項があります。

☆☆☆返却ポストについての注意事項☆☆☆

- ・返却ポストを利用できる時間は、図書館が閉館している時だけです。図書館が開館しているときはカウンターまで返却してください。
- ・DVDやCDなど、壊れやすいものは投函しないでください。



初めての

「学生選書ツアー」

平成 23 年度に附属図書館では、紀伊國屋書店博多駅店で、初めての「学生選書ツアー」を実施しました。



「学生選書ツアー」とは、学生の皆さんに図書館に置いてほしい本を、実際に書店へ行って、直接本を手に取り内容を確認しながら選書するという企画です。

平成 23 年度の「学生選書ツアー」のメンバーです。
(健康栄養学科 2 名、社会福祉学科 1 名、リハビリテーション学科 2 名、大学院 2 名)

…平成 23 年度の「学生選書ツアー」の内容…

日 時 : 平成 23 年 10 月 15 日(土曜日)

9 時 30 分大学出発

場 所 : 紀伊國屋書店博多駅店(福岡市)

選書時間 : 約 2 時間

★学生の皆さんが選書した本は…

- ・西九州大学の蔵書にふさわしいか検討し、すでに所蔵している本を除いて購入します。
- ・受入作業が終わった本は、学生選書コーナーに展示しています。

あなたも学生選書ツアーに参加してみませんか？

平成24年度も、後期に実施予定です。

詳しいことが決まり次第、掲示をして募集を開始します。

今年は、ぜひ参加してみてください。

★★

西九州大学は、被災者の方を応援しています！

- ・みなさんのことを忘れたことはありません。
- ・いつも自分には何ができるだろうと考えています。
- ・今、心を一つにして立ち上がる時です。
- ・それを私たちに教えてくれたのは、みなさんたちです。
- ・でも、それは尊い犠牲の上に示された教訓でした。
- ・ご冥福をお祈りしつつ、復興を支援します。

その時、あなたは何を
していましたか？

平成23年3月11日(金)
午後2時46分頃

西九州大学の取り組み

- ・「災害時要援護者の支援に関する協定」を佐賀市と締結。
- ・「ほっとひろば西九大」を開設。(西九州大HPに掲載)
- ・西九州大学の復興支援隊が被災地でボランティア活動。

図書館本館(5号館)に、



**地震、津波、復興ボランティアなどに
関する資料を集めたコーナーを作りました。**

ぜひ、手に取ってみてください！

これからの自分の生活、家族の絆、地域の連携など、「生きていく」ということが、
ということなのかを考えさせてくれる本にきっと出会えると思います。

図書館を上手に使う！ Part4 ～図書資料にまつわる数字のお話～

今回のこのコーナーでは、本や雑誌に関係する「コード」について紹介します。

①ISBN・・・International Standard Book Number(国際標準図書番号)の略称です。

この番号は国際的なルールで決められていて、図書の識別に使われています。

日本での ISBN は、2006 年までに出版された図書は「4」で始まる 10 桁、

2007 年からは桁数が増え、「978」+「4」で始まる 13 桁で表示します。

この ISBN が分かっていると図書の検索や特定が容易にでき、探す際の手助けとなります。

ISBN は、図書の裏表紙や最終ページなどに載っています。

例: ISBN 4-00-310101-4 978-4-00-310101-8

所蔵の図書を探す時はもちろん、相互貸借を依頼するときにも使用しますので「ISBN とはどんなものか」を覚えておくと、スムーズに図書館の利用ができます。

②ISSN・・・International Standard Serial Number(国際標準逐次刊行物番号)の略称です。

逐次刊行物とは、以前の号でも触れていますが雑誌、新聞、会報、紀要などの総称です。

ISSN は「4 桁」-「4 桁」の8桁で表され、刊行元が申請して番号が与えられます。

例: ISSN 0028-0836

しかし、ISBN とは違い ISSN はすべての逐次刊行物に付いている番号ではないようです。

日本の雑誌業界では、別に「雑誌コード」と呼ばれる番号で流通する慣習があり、ISSN を使用しているのは主に学術系の刊行物が多いとされています。

そのため、ISSN は研究目的での検索に大変有効です。

この ISSN は文献複写などで使用しますので、表紙周辺を探してみてください。

中には、ISSN と雑誌コードの両方が掲載されているものもあります。

余談ですが

みなさんは、「MOOK」という出版物をご存知ですか？「ムック」と読みます。

「Magazine」と「Book」の中間という意味の造語です。

出版コストを下げるため、などの理由で普及が進みました。

内容は書籍で形態は雑誌、というかたちです。(例:「るるぶ」など)

中には、ISBN と雑誌コードの両方を持っているものもあります。

ちなみに、MOOK の雑誌コードは「6」で始まります。

「ム」ックだから「6」なんだそうです♪



新任図書館員紹介

みなさんこんにちは！4月1日付で図書課長に就任しました中島哲男です。はじめての図書館での勤務に日々戸惑いながら修業？を積んでいます。さて、私が最初に感じたことは、図書館を利用される方がとても多いということでした。今後は、“みなさんとともに想像する図書館づくり”を目指して頑張っていきたいと思いますので、ご協力をお願いします。年は取ってもまだまだ“若輩者”です。みなさんの温かいお気持ちで見守っていただければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。



課長 中島 哲男

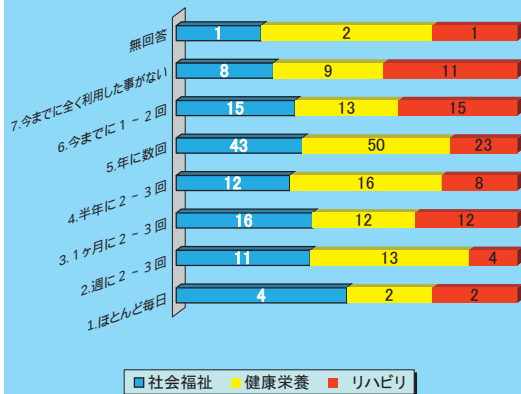
織口 真己子

4月から来た、織口です。主にカウンター業務、図書の発注などを担当しています。図書館で購入してほしい本や足りないジャンルなどありましたら、ぜひリクエストしてください。皆さんに気持ちよく図書館を利用してもらえよう、頑張ります。これからよろしくお願いします。

編集雑感：今回は「図書館だより」の表紙の一番上に書かれている「Serendipity（セレンディピティ）」とはどういう意味なのかをご紹介します。図書館だよりに初めて「Serendipity（セレンディピティ）」という言葉が登場したのは、図書館だより第18号（平成15年10月1日発行）からです。その際次のように記されています。「『図書館だより「セレンディピティ」の由来』Serendipityとは、‘ものをうまく見つけ出す能力、掘り出ししょうず。’という意味です。』みなさんも図書館でもっともっと価値あるものをたくさん見つけてください。

平成24年度新入生オリエンテーションアンケート集計作業を終えて

1. 図書館の利用頻度



内容 新入生に対し今までの図書館に対する利用、指導、認知度と西九州大学図書館の基本的な利用方法等についてビデオを使って実施し成果を聞く

日	2012/4/5(木)～2012/4/6(金)
場所	第一視聴覚、第2 視聴覚教室 763講義室

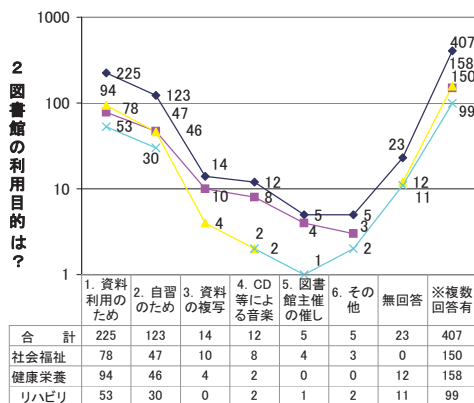
アンケート実施対象者

平成24年度1 年次生	社会福祉学科	110名	
	健康栄養学科	117名	合計人数 303名
	リハビリテーション学科	76名	

はじめに
4 月に実施しました「新入生オリエンテーションアンケート」つきまして集計作業が終わりましたので報告させていただきます。
設問に対するコメントとグラフを合わせてご覧ください。

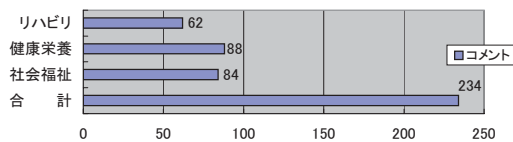
高校までの図書館利用頻度は、年数回という回答が多く全体の38%を占めている。今後、図書館へ足を運ばせる方法の確立が必要である。
案) 講演会資料のテーマ展示、選書ツアー等

2 図書館の利用目的は？



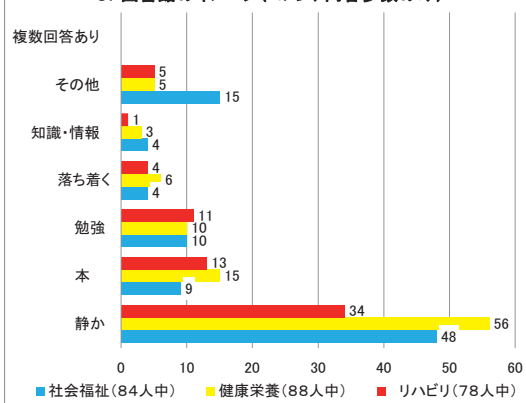
高校までの利用の目的は学科を選ばず主に1.2に集中している。
その他の中のコメントに読書なども数件、ひまつぶしと言うコメントもあったが、今後、暇つぶしに立ち寄ったり、授業の合間に色々な図書館資料を読み、利用し学習効果を上げたり、友達との待ち合わせに利用したり、精神的にくつろげる場、居場所としての確立も考えに入れていく必要性も感じる。

3. 図書館のイメージコメント記入者数

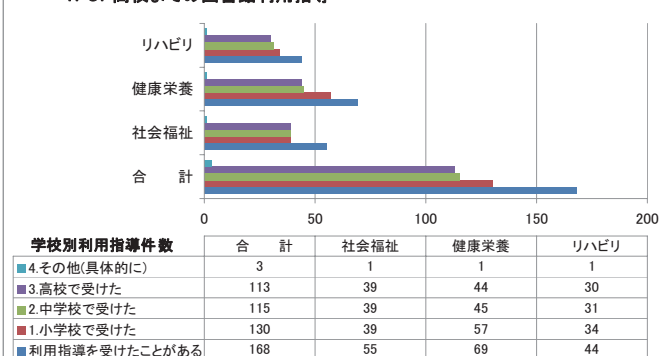


回答者303人中、234人がコメントを記入うち138人半数以上が、図書館のイメージを静かなところとコメント、一部8 人から知識情報の集まる場所とのコメントがあったが、今後、利用指導などをより効果的に行ない静かで集中できる、知識・情報の集まる場所としての認知度も強く高めていきたい。

3. 図書館のイメージ(コメント内容多数のみ)

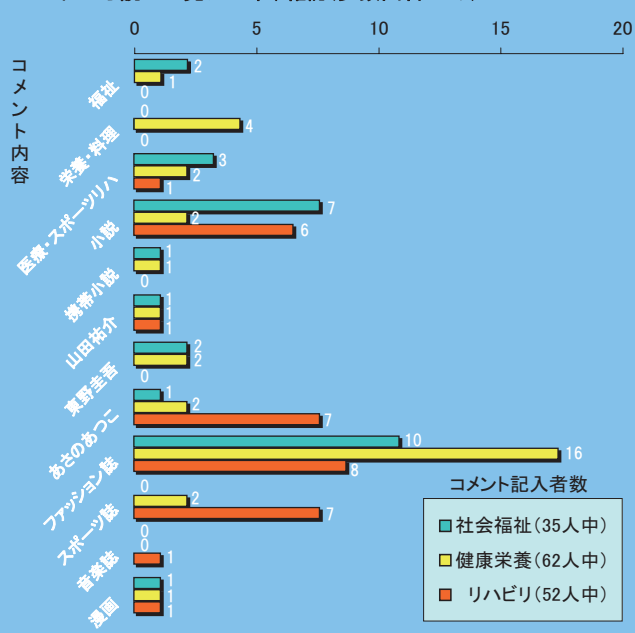


4. 5. 高校までの図書館利用指導



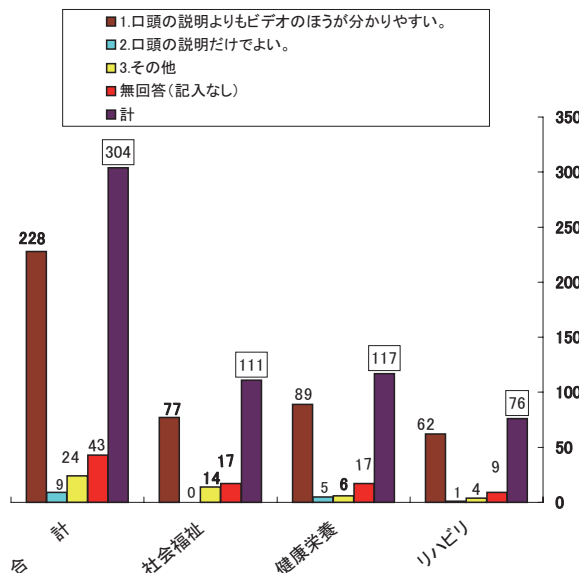
全回答者のうち、168人(55%)が利用指導を受けた経験があると回答し、高校までの利用指導図書館教育の定着度が伺える。
小学校から調べ学習などが始まり、図書館へ足を運ぶ機会も増えて生涯学習の基礎の基礎として図書館の利用指導が行われているよう思われる。

6. これから読んで見たい本、雑誌(多数回答のみ)



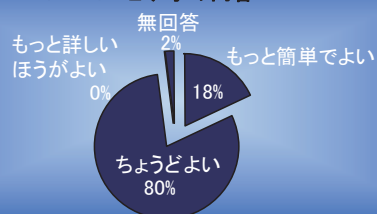
図書では、新入生が所属する学科に関連する図書を読んで見たいとのコメントがあり、これからの学習への意欲が伺える。又、図書と雑誌と混在した認識があるため、利用指導ガイダンスの際に図書とは、雑誌とはの説明を施し確認が必要ではないかと思われる。やはり小説(東野圭吾、あさのあつこ、山田祐介など)のお気に入りの作家の希望や、ファッション誌の希望が多い。今回初めて、携帯小説とのコメントがあった、今後、希望図書として購入を検討する必要性を感じる。

7-1. ビデオを使った説明

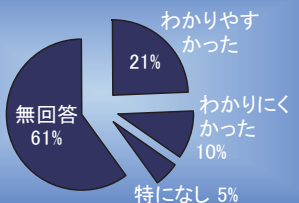


全回答者うち228人(75%)がビデオによる説明が分かりやすいと回答。ビデオを使った効果的なオリエンテーションがおこなえた。

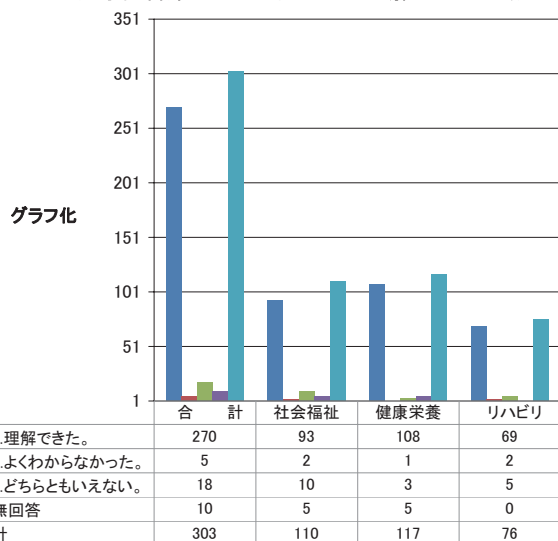
7-2. ビデオの内容



7-3. ビデオの内容・映像・テロップ



8. 大学図書館とはどんなところが理解できましたか？



学科ごと回答者数

学科を選ばず80%を超えて大学図書館、本学図書館の基本的な利用等については理解度を示した回答が得られ一定のアウトカムが得られたと思う。本学図書館への理解度も高まり、行って見たい図書館のイメージの確立ができたと思われる。今回のオリエンテーションは今後の利用ガイダンス、レポート作成や卒業論文のための文献検索等、データベース講習会、e-Learningへの繋げていく足がかりとなったことはいなめない。

8. 感想(ピックアップ)

本学ではラーニングコモンズに関しては取り組まないでしょうか？
あのアカデミックな雰囲気が好きなのですが。
このことに関しては、図書館の問題のみならず、大学全体としての課題と考える。

おわりに

以上のことから、今後の図書館として歩んでいく方向性が見えてきたと思います。日本図書館協会から発行された「図書館利用教育ガイドライン大学図書館版」(合冊版)(2001年)では、総合的な情報リテラシー教育の必要性和実践の場としての図書館が最適であると書かれ図書館利用教育の目的・目標(ガイドライン)を

- (1) 印象づけ
- (2) サービス案内
- (3) 情報探索法案内
- (4) 情報整理法指導
- (5) 情報表現法指導

の5つの領域で明文化し定めています。この領域をふまえつつ、授業に密着した教育、利用者の多様なニーズに応えていけるよう努力していく次第です。図書館としての拙い目標ですがいかがでしょうか。集計結果を得ての感想等ございましたら、お聞かせ願えればと思います。

YELLOW

第1閲覧室 (1階)

①図書

【高さ】255cm
一般図書・参考図書が
分かれて並んでいます。



②雑誌

【高さ】180cm
ふたを開けると前号があります。



④ビデオ

【高さ】200cm



③文庫・新書

【高さ】185cm
小さいサイズの本があります。

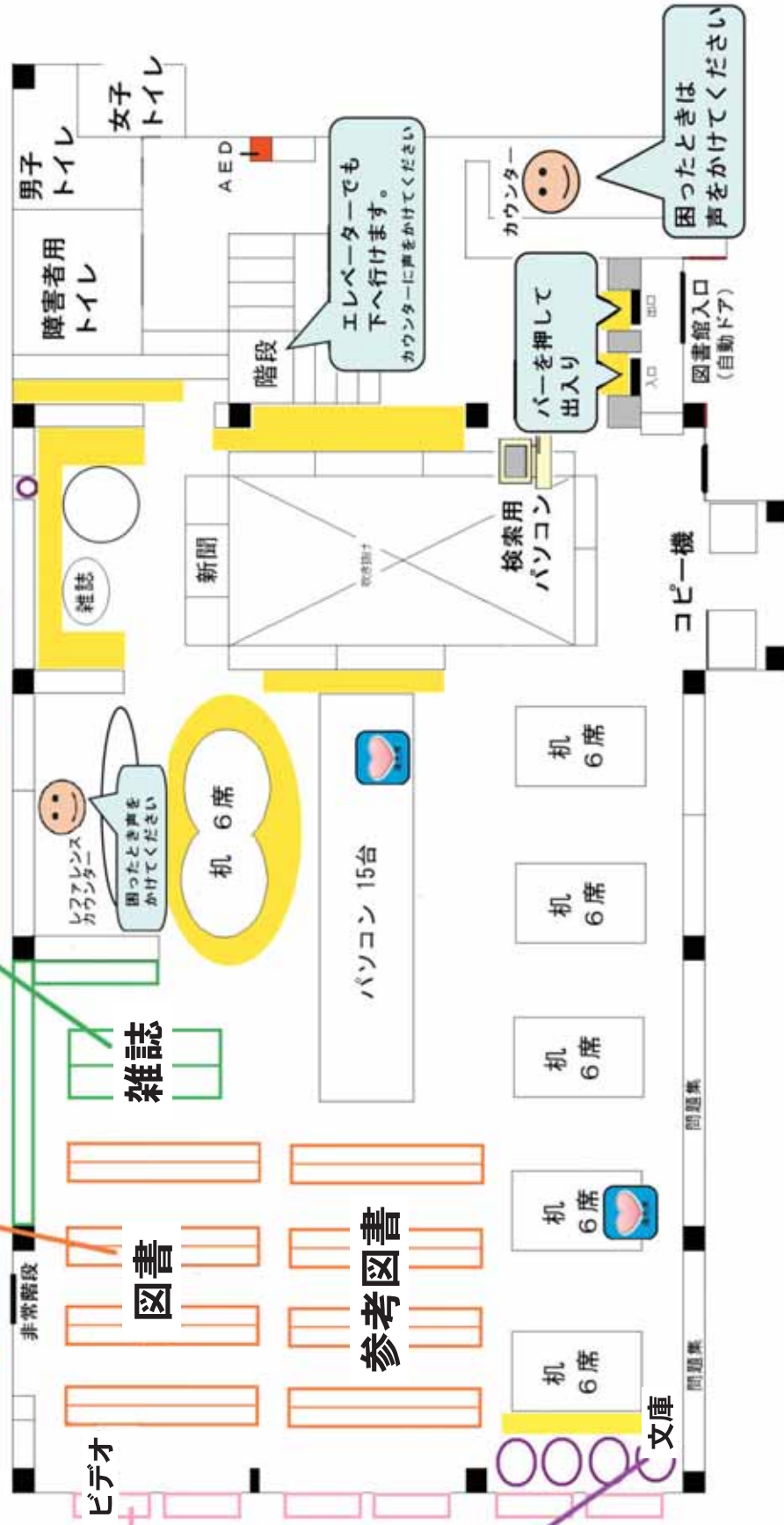


MAP



黄色の場所は
気をつけてね

このマークがある席は、優先席です。
体が不自由な人が希望するときは
席をゆずってください。



第2閲覧室 (地下1階)

⑦雑誌・図書

【高さ】260cm

ハンドルを回して動かします。
動かす時・中に入る時は注意してください。



注意

⑥新聞

【高さ】190cm

保存している新聞があります。



④大型本・ビデオ

【高さ】200cm



⑤図書

【高さ】230cm



Yellow Map (イエローマップ) について

この地図は、図書館にある使いづらい場所（高い書架、狭い通路）を示しています。
黄色の部分は、「狭くて通りにくい通路」や「気をつけて使ってほしい場所」です。
狭い場所や動かす書架は、ゆずり合いながら利用してください☆